

麻生区ジュニアサッカー連盟事業報告書

提出日 2017年8月23日

事業名 【審判部報告】2017年度秋季審判講習会（実技）
報告者 田中 一（真福寺FC）
開催日 2017年8月20日
会場 旧白山中学校校庭
参加 参加審判部員：加藤氏、酒井氏、安藤氏、田中 講師：加藤氏、田中

実施内容

1. 目的

座学講習会での学習の成果を発揮し、審判技術の向上を図る。
麻生区を代表する審判員として、他地域に恥じないパフォーマンスの発揮に対し自信を持つ。

2. 重点課題

- 競技規則の理解を深める
- レフェリーチームの連携強化を意識する
- 説得力のあるレフェリング力を身に付ける

3. 参加資格

- 審判技術向上に意欲のある審判員
- 他の人と率直に意見交換できる審判員
- 経験年数、資格保有は問わない

4. 実施方法

参加者を2グループに分け、15分1本のトレーニングマッチを交互に担当、合間で振り返りを実施。
少なくとも全チームの参加者が一人は担当できるよう割り当てをした。
最後1ゲームは審判部でレフェリーチームを構成し、一日のおさらいとして観戦してもらった。

5. 実施状況

参加者は審判部のメンバーも含めると22名。ほぼ各チームから最低一人の参加者が集まった。
皆意欲的に取り組んだおかげか、前担当者への指摘事項を次の担当者がしっかりと踏まえてレフェリングをしていたことで、試合を重ねるごとにレフェリングレベルが向上した。
レフェリングのコツを学ぶことで、レフェリーの楽しさを感じてもらえたと考えている。
今後も、実技講習会は積極的に継続実施していくことを考えている。

（当日の状況）



以上